

令和3年度大学院入学試験問題

(前期募集)

教育実践高度化専攻

教科教育・学級経営実践コース

注意事項

- 1 問題用紙と解答用紙は別である。解答は、解答用紙に記入すること。なお、解答用紙のおもて面に解答を記入することとし、裏面に記入してはいけない。
- 2 問題は、I（教科教育実践領域）又はII（学級経営実践領域）のいずれか1つを選択して解答すること。
- 3 解答用紙には、受験番号と選択した問題番号を所定の欄に記入すること。
- 4 試験終了後は、解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

次のⅠ（教科教育実践領域）又はⅡ（学級経営実践領域）のいずれか1つを選択して解答すること。

- I 平成31年1月に、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会より「児童生徒の学習評価の在り方について（報告）」が示された。その中に以下のようない記述がある。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価に際しては、単に継続的な行動や積極的な発言等を行うなど、性格や行動面の傾向を評価するということではなく、各教科等の「主体的に学習に取り組む態度」に係る評価の観点の趣旨に照らして、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価することが重要である。

このことをふまえ、「主体的に学習に取り組む態度」に係る、意思的な側面を評価するための工夫について、校種、教科等を設定し、具体例を挙げて、あなたの考えを1200字程度で述べなさい。

- II 文部科学省により示された「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編」には、「特別な配慮を必要とする児童への指導」について、以下の記述がある。中学校、高等学校にも同様の記述がある。

通常の学級にも、障害のある児童のみならず、教育上特別の支援を必要とする児童が在籍している可能性があることを前提に、全ての教職員が特別支援教育の目的や意義について十分に理解することが不可欠である。

これをふまえて、あなたは学級担任として、学級経営を進めていくにあたり、どのような手立てを講じていくか、校種を示して1200字程度で具体的に述べなさい。ただし、特別支援教育の目的や意義についてのあなたの考えを含めること。